

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証一覧表（令和4年度事業）

（単位：千円）

No	交付金事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	予算執行状況		事業期間		定量的実績指標	事業実施による感染拡大防止等の効果	
			総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日		効果	具体的な理由
1	地域交流センター環境整備事業（コミュニティセンター）	<p>①地域交流形成の場であるコミュニティセンター施設での新型コロナウイルス感染防止対策を実施するために必要な対策を講じる。備品及び消耗品を購入する。</p> <p>②備品購入費（空気殺菌器）、消耗品購入費（マイクカバー、ポリエチレン手袋、除菌用ミストガン、除菌液）【備品購入費】各コミュニティセンター施設6箇所へ1台ずつ設置・空気殺菌器：121,000円×6台＝726,000円 【消耗品購入】各コミュニティセンター施設6箇所へマイクカバー、ポリエチレン手袋を250枚ずつ、除菌用ミストガン及び除菌液を配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイクカバー100枚入：3,080円×15セット＝46,200円</li> <li>・ポリエチレン手袋100枚入：324.5円×15セット＝4,867円</li> <li>・除菌用ミストガン：9,900円×6個＝59,400円</li> <li>・除菌液（20ℓ入）：22,000円×6個＝132,000円</li> </ul>	968	968	R4.7	R4.12	<p>新型コロナウイルス感染防止対策に必要な備品及び消耗品を下記のとおり購入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①空気殺菌器×6台</li> <li>②マイクカバー100枚入×15セット</li> <li>③ポリエチレン手袋100枚入×15セット</li> <li>④除菌用ミストガン×6個</li> <li>⑤除菌液（20ℓ入）×6個</li> </ul>	非常に効果的であった	感染症拡大防止対策を実施するために必要な備蓄品及び消耗品を整備・活用したことにより、対象施設内（各区コミュニティセンター6施設）でのコロナクラスター発生件数が0件であり、感染症拡大防止が図られた。
2	公共的空間安全・安心確保事業（公共施設）	<p>①社会生活維持のために必要な施設において、新型コロナウイルス感染防止対策を実施するために必要な対策を講じる。スピーカー付マイクを設置することにより、マスクでもりがちな声をクリアにし、大きな声を出さずに済むことにより、飛沫を防止しながら会議等を行うことができる。また、空気清浄機（オゾン・UV-C紫外線除菌）を設置し、空気中の飛沫等を介しての感染予防を行う。</p> <p>②備品購入費（スピーカー付きマイク、空気清浄機）スピーカー付きマイク：30,800円×20台＝616,000円（備品購入費）空気清浄機59,400円（1台）×18台＝1,069,200円（備品購入費）【事業費合計】1,685,200円≒1,685千円</p>	1,685	1,685	R4.7	R5.3	<p>新型コロナウイルス感染防止対策に必要な備品を下記のとおり購入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①スピーカー付きマイク×20台</li> <li>②空気清浄機×18台</li> </ul>	非常に効果的であった	感染症拡大防止対策を実施するために必要な備蓄品を整備・活用したことにより、対象施設内（各区コミュニティセンター6施設、嘉手納町役場庁舎）でのコロナクラスター発生件数が0件であり、感染症拡大防止が図られた。
3	防災活動支援事業	<p>①避難所運営において、新型コロナウイルス感染防止対策に必要な備蓄品の整備を行う。床からの飛まつ感染を防止するための多目的簡易ベット（高齢者等用）、避難者世帯間における飛まつ感染防止に使用する間仕切り（ワンタッチパーテーション）、感染の疑いがある方の屋外受付ブースの電源（スポットクーラー、受付パソコン等）としてポータブル蓄電池を購入する。</p> <p>②備品購入費③・ワンタッチパーテーション 53,570円×15張＝803,550円・避難所用ベッド 75台 2,244千円（多目的簡易ベッド50,270円×25台＝1,256,750円、ワイドベッド17,820円×25台＝445,500円、キャンピングコットベッド21,670円×25台＝541,750円）・ポータブル蓄電池 437,800円×1台＝437,800円 【事業費合計】3,485,350円≒3,485千円</p>	3,485	3,485	R4.7	R5.3	<p>避難所運営において新型コロナウイルス感染防止対策に必要な備品を下記のとおり購入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ワンタッチパーテーション×15張</li> <li>②避難所用ベッド×75台</li> <li>③ポータブル蓄電池×1台</li> </ul>	非常に効果的であった	感染症拡大防止対策を実施するために必要な備蓄品を整備したことにより、避難所運営時における感染症拡大防止が図られた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証一覧表（令和4年度事業）

（単位：千円）

No	交付金事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	予算執行状況		事業期間		定量的実績指標	事業実施による感染拡大防止等の効果	
			総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日		効果	具体的な理由
4・14	嘉手納町公共交通運行継続支援給付金	①公共交通は、通勤・通学・買い物・通院手段として町民の日常生活を下支えする基盤であることに加え、観光客の移動手段としての役割も果たす重要な公共インフラです。燃料費の高騰やコロナ禍の人流抑制による事業者の厳しい経営状況を踏まえ、公共交通事業者に対して運行が継続されるよう給付金を支給する。 ②給付金、町域内を運行（乗降可能）する定期路線（バス）1系統あたり200千円、法人タクシーについては、登録車両台数等に基づき[R3.3.31時点]登録車両1台あたり300千円、個人タクシー・福祉タクシーについても1台あたり300千円、法人タクシー1台あたり=300千円×17台=5,100千円、個人タクシー・福祉タクシー12台/1台あたり=300千円×12台=3,600千円、バス（11系統）1系統当たり150千円=1,650千円 合計事業費=10,350千円	10,350	10,350	R4.8	R4.12	町内運行又は、町内に事業所を有している公共交通事業者に対し、支援金を給付し、運行が継続されるようにする。 助成金給付総額：9,000千円以上 実績（バス会社2社・タクシー事業者法人1社・個人タクシー事業者12社へ補助）支援金給付額=10,350千円	非常に効果的であった	公共交通事業者への支援金により、安定的な公共交通の運行を確保することができた。また、コロナ禍における経営安定が図られた。
5	学習支援・学びの向上ICT活用事業	①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、学校の臨時休業等における家庭での学びを充実させるため、学習支援サービス（ラインズ）を導入し、コロナ禍における児童生徒の学びの保障を図る。また、個別最適な学びを推進し学習内容の定着を図るため、授業や補習、放課後での活用を図る。 ②町内小中学校への導入に伴うライセンス数（3校）・使用期間：令和4年度 2小学校・1中学校のライセンス（小1,320千円、中528千円）⇒1,848千円（消費税込）	1,848	1,848	R4.4	R5.3	町内小中学校への導入（小学校2校 1,320千円、中学校1校 528千円）計1,848千円（消費税込）	非常に効果的であった	学習支援サービス（ラインズ）を導入することにより、コロナ禍における児童生徒の学びの保障を図れた。また、個別最適な学びを推進し学習内容の定着を図り、授業や補習、放課後での活用をすることができた。
6・10	プレミアム付き商品券事業	①コロナ禍において原油価格や物価高騰に直面する方々の負担軽減に資するため、プレミアム付き商品券を発行し、町民及び町内事業者に対する支援を行う。 ②プレミアム額上乘せ20%分及び商品券印刷製本費等諸経費 ③総事業費76,054千円 [補助金内訳] 1) プレミア額68,400千円（商品券発行1億8,000万円+プレミアム分3千600万円分）×2回 2) その他諸経費相当額7,654千円（消耗品費190千円、印刷製本費4,317千円（商品券、換金用紙）、広告費57千円、通信運搬費178千円、手数料380千円（振込手数料）、保険料52千円（商品券盗難等）、商工会臨時職員人件費1,984千円、什器リース代496千円）	76,054	76,054	R4.4	R5.3	実績換金率：99.6%	非常に効果的であった	プレミアム付き商品券を発行したことで、コロナ禍における低下している町民の消費の喚起をすることで、事業者への支援が図られた。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証一覧表（令和4年度事業）

（単位：千円）

No	交付金事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	予算執行状況		事業期間		定量的実績指標	事業実施による感染拡大防止等の効果	
			総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日		効果	具体的な理由
7・15	嘉手納町生活支援商品券配布事業	①新型コロナウイルス感染症の影響長期化に加え、原油価格・物価高騰等の影響により、厳しい生活環境におかれている町民に対し、一人あたり5千円分の商品券を配布し、町民及び町内事業者に対する生活支援を行う。 ②委託料：66,431千円 (商品券換金業務委託64,856千円及びスタッフ派遣委託料1,575千円) 需用費：813千円（消耗品費及び印刷製本費） 役務費：2,048千円（通信運搬費（簡易書留による商品券発送）） 事業費総額69,292千円、総事業費69,292千円	69,292	55,895	R4.7	R5.3	実績換金率：98.3%	非常に効果的であった	生活支援商品券の配布を行ったことにより、新型コロナウイルス感染症の影響長期化及び原油・物価高の影響による疲弊してる町民及び事業者の消費喚起の下支えとなった。
9	雇用促進資格取得支援事業	①公共交通は、通勤・通学・買い物・通院手段として町民の日常生活を下支えする基盤であることに加え、観光客の移動手段としての役割も果たす重要な公共インフラです。新型コロナウイルス感染症の影響長期化により、厳しい経営環境におかれている公共交通事業者に対して運行が継続されるよう給付金を支給する。 ②給付金 ③町域内を運行（乗降可能）する定期路線（バス）1系統あたり100千円、法人タクシーについては、登録車両台数等に基づき[R3.3.31時点]登録車両1台あたり200千円 バス（11系統）=1,100千円 法人タクシー18台/1台あたり=200千円×18台=3,600千円 合計事業費=4,700千円 【補助金充当額】4,700千円≒4,200千円 ④公共交通事業者（法人）	528	482	R4.4	R5.3	補助件数：11件 補助総額：528千円	非常に効果的であった	本事業により、補助金を交付し町民の就業機会の創出に寄与した。
11	事業継続支援給付金	①新型コロナウイルス感染症拡大により、影響を受ける（売上高令和元年から令和3年同月比20%以上の減少）事業者に対して、事業の継続を下支えし、再起の糧とするため、事業全般に広く使える給付金を支給する。 ②③給付金及び事務経費 給付金一律10万円×200件=20,000千円 需用費（消耗品費及び印刷製本費）20千円 役務費（通信運搬費）95千円 委託料（派遣職員）352千円 総事業費=35,999千円	35,999	21,000	R4.11	R5.3	実績件数：9件	非常に効果的であった	本事業により、給付金を支給したことで長引く新型コロナウイルスの影響を受ける事業者の事業継続の下支えとなった。
12	子育て世帯応援給付金給付事業	①コロナ禍における、原油価格や物価高騰等による子育て世帯の経済的負担を軽減するため、18歳以下を養育する者へ給付金を支給する。 ②給付金及び事務費、総経費：43,268千円 ・給付金 15千円×2,800名=42,000千円 ・給付金（補助対象）15千円×2,488名=37,320千円 ・職員時間外勤務手当 59千円 ・消耗品費 8千円 ・印刷製本費 83千円 ・システム改修費 599千円 ・振込手数料 330円×1,216件=401千円 ・通信運搬費 84円×1,400件=118千円	43,268	38,588	R4.11	R5.3	18歳以下を養育する者へ、児童1人につき15,000円を支給し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯への支援を行う。 支給対象者への支給率=95%以上（予算 15千円×2,800名=42,000千円） 【実績】給付金 15千円×2,690名=40,350千円 支給率=96%	非常に効果的であった	コロナ禍における、原油価格や物価高騰等により経済的影響を特に受ける子育て世帯に対し、給付金を支給した。これにより、家計の負担軽減に寄与したものである。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証一覧表（令和4年度事業）

（単位：千円）

No	交付金事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	予算執行状況		事業期間		定量的実績指標	事業実施による感染拡大防止等の効果	
			総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日		効果	具体的な理由
13	認可外保育施設補助金	<p>①コロナ禍における物価高騰の影響を受ける子育て世代の認可外保育施設に通う無償化対象外の園児が新型コロナウイルス感染症を原因として保育の利用が停止となった場合に、利用料の補助を実施することで、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るとともに、子育て世代の経済的負担を軽減する。</p> <p>②負担金、補助及び交付金、240人/年(対象者数)×44%(利用停止者割合) × 5.2日(利用停止日数) × 1,317円(平均日額保育料)</p> <p>【交付金充当額】12月末現在実績値131千円を充当 実績：補助対象児73人/日、補助額131,730円</p>	720	131	R4.11	R5.3	73人/日、4施設に対して補助金を交付。補助額131,730円	非常に効果的であった	認可外保育施設に通う無償化対象外の園児（無償化対象の園児は施設等利用給付により対応するため）が登園を自粛した場合には、利用料の補助を実施することで、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るとともに、認可外保育施設の安定的な運営を支援した。